

# 自転車防犯登録のポイント

NO. 3

## 登録カードの作成上の注意点

一般的に、登録カードは住所、氏名欄等はお客様、防犯登録番号その他の項目は店舗で記載することが多いと思いますが、次の点に注意してください。

### 1 車体番号の無い自転車

輸入品等の中には、車体番号の無い自転車があります。  
車体番号の無い自転車の車体番号欄は空欄ではなく、

車体番号	無し
------	----

と明記してください。

空欄にすると、「記入漏れ」としてカードを店舗に返却し、再確認をお願いすることになります。

### 2 車体番号で、数字の「0」、「1」と英語の「O」、「I」の区別について

区別するため、

☆ 数字の場合は「φ」、「1」と記入してください。

☆ 英語の場合は「O」、「i」と記入してください。

### 3 住所について

町名によっては字名が必要な場合があります。

電算には住所コードで入力されますので、正しい住所が必要となります。

例

安芸高田市向原町	→ 有留, 坂, 戸島など
江田島市江田島町	→ 秋月, 大須, 切串など
呉市安浦町	→ 安登, 内海, 女子畑など
福山市駅家町	→ 倉光, 近田, 万能倉など

お客様が記載する欄なので、間違いに気付きにくい点ですが、注意してください。

又、外国人等で日本語による住所記載が困難な方については、本人に代わって店舗にて、記載してあげてください。

### 4 電話番号について

お客様の希望で未記入の場合が散見されますが、住所の番地抜け、字名抜けの他氏名のフリガナが無い場合などは、電算登録不能となり、お客様に直接、電話確認する必要があります。

防犯登録カードに記載の個人情報については、本来の目的以外に利用することはありませんので、電話番号を記入して頂くよう、お願いしてください。